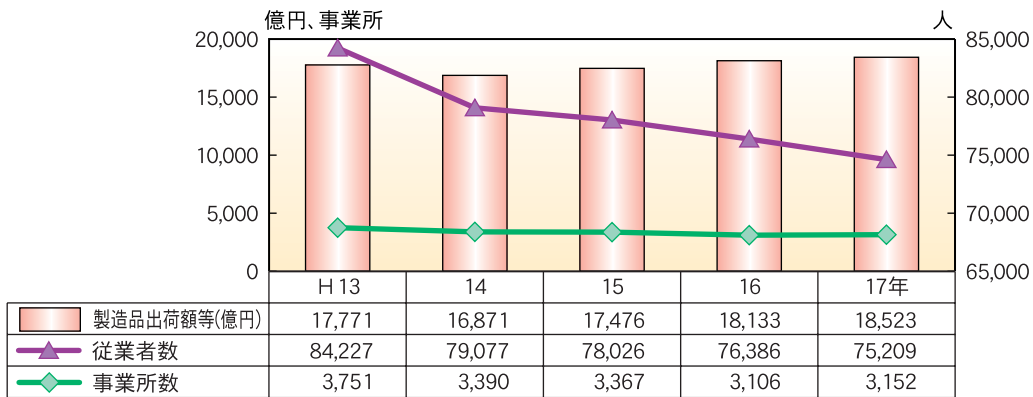


工業

★眼鏡枠の出荷額は全国シェア96%を占めています★

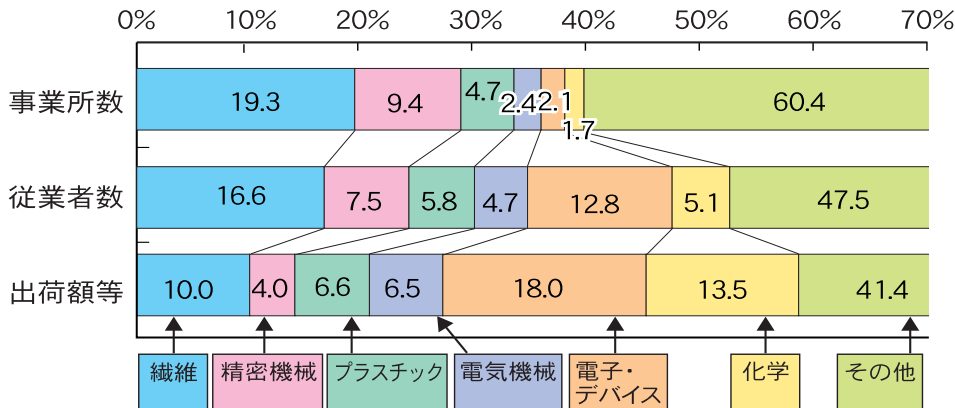
- 福井県の工業では、従業員4人以上の事業所数は平成17年12月31日現在で3,152事業所となり、前年に比べ増加しました。従業者数は7万5,209人で、減少傾向にあります。製造品出荷額等は1兆8,523億円で、3年連続で増加しています。
- 産業中分類別に事業所数、従業員数をみると、繊維がそれぞれ19.3%、16.6%と最も多く、また眼鏡を含む精密機械もそれぞれ9.4%、7.5%となっており、伝統産業が地域経済を支えています。なお、製造品出荷額等が最も多いのは、コンデンサなどの電子・デバイスで18.0%を占めています。
- 工場立地件数は、平成17年に31件にのぼり、1,100名を超える雇用が生み出されています。

従業員4人以上の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移



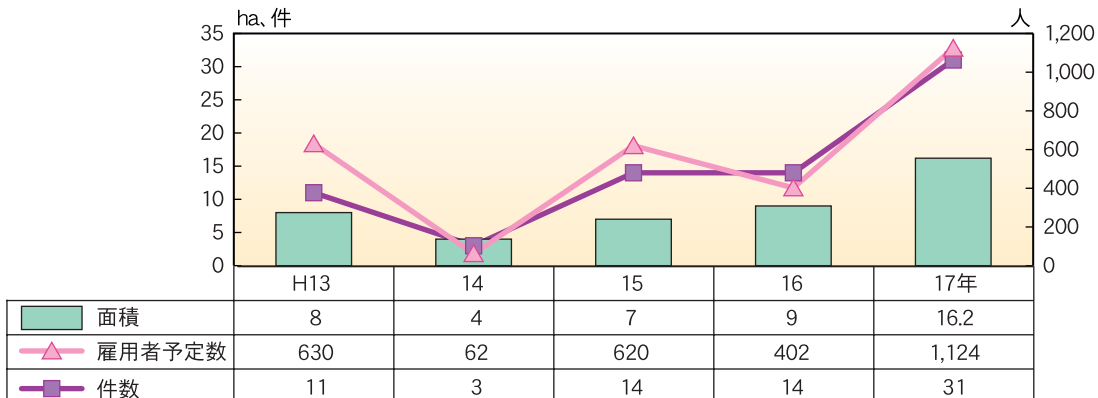
資料：H17 工業統計調査結果（福井県政策統計課）

従業員4人以上の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の構成(平成17年)



資料：H17 工業統計調査結果（福井県政策統計課）

福井県の工場立地件数、雇用予定者数、面積の推移



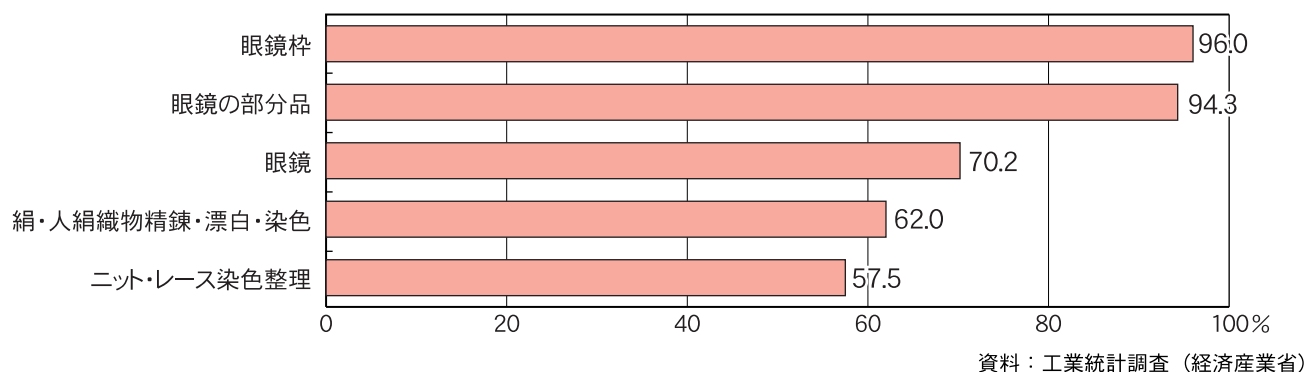
資料：工場立地動向調査（経済産業省）

■福井県は眼鏡や繊維といった地場産業が盛んで、眼鏡は、眼鏡枠が全国シェア96.0%、眼鏡の部分品も94.3%を占めています。また、繊維にはリボン、織マークなどの細幅織物や編レース生地、ポリエステル長繊維織物など全国1位の製品が数多くあります。

■本県では伝統的工芸品※2として、越前焼、越前漆器、若狭塗、越前打刃物、越前和紙、若狭めのう細工の6品目が国の指定を受けています。

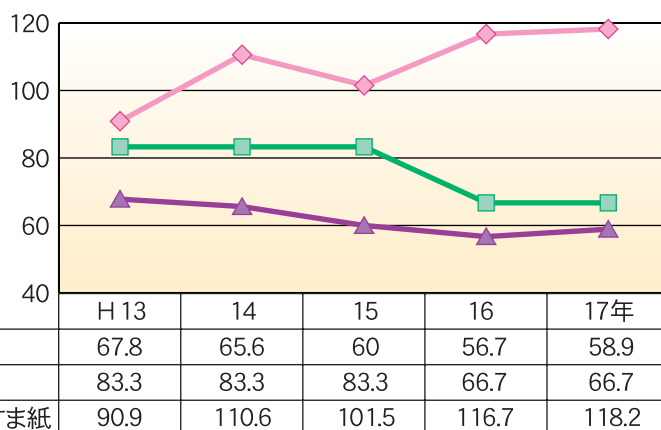
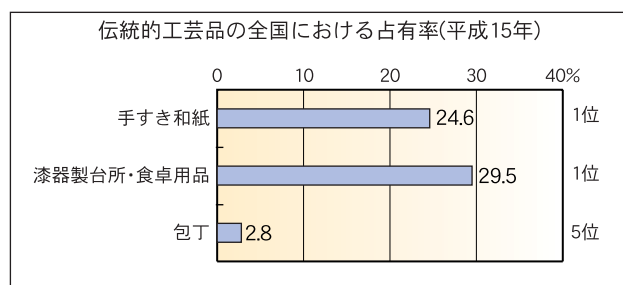
■市町別では、事業所数、従業者数で福井市が、製造品出荷額等で越前市が最も多くなっています。

全国における占有率※1《全国1位の製造品》(平成15年)



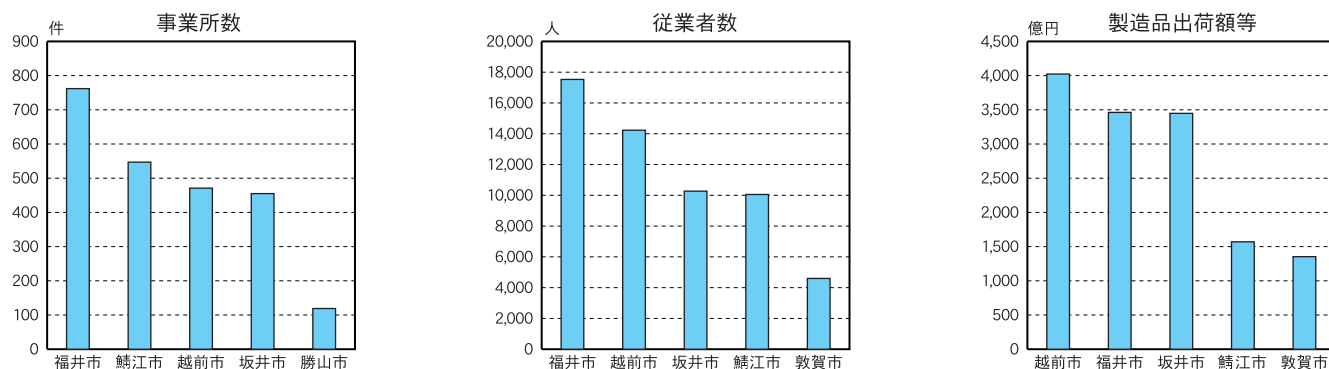
福井県の伝統的工芸品

伝統的工芸品の出荷額推移(従業員4人以上の事務所, 12年=100)



資料：工業統計調査結果（福井県政策統計課）

従業員4人以上の市町別事業所数、従業者数、製造品出荷額等《上位5市町》(平成17年)



※ 市町村合併に伴い、調査時の市町村を平成18年4月1日現在の市町に組み替えて集計した。

資料：H17 工業統計調査結果（福井県政策統計課）

※1 占有率 製造品出荷額に占める割合(従業員4人以上の事業所)
 ※2 伝統的工芸品 「伝統的工芸品産業の振興に関する法律(伝産法)」に基づき、経済産業大臣が指定するもので、平成17年9月現在で全国に207品目ある。